

平成 28 年 2 月 4 日
久 留 米 市 長

技能労働者等への適切な賃金水準の確保について

平素より、本市の公共工事の施工にご協力いただき誠にありがとうございます。
工事の施工にあたり、下記の事項につきまして、一層のご協力をお願いいたします。

1 技能労働者等への適切な賃金水準の支払に対する特段の配慮

公共工事の適正な施工を確保するためには、技能レベルが確保された労働者による施工が不可欠であり、こうした技能労働者の確保・育成には適切な水準の賃金の支払が極めて重要です。

国においては、技能労働者の処遇改善につなげるため、平成 28 年 2 月から適用する公共工事設計労務単価（以下「新労務単価」という。）が決定・公表され、本年度当初の労務単価と比べ、全国平均で 4.9%の上昇（福岡県全種単純平均では 4.5%）となっております。これにより、平成 24 年度の労務単価と新労務単価を比べると、全国平均で 34.7%の上昇となっております。

久留米市においても同様の改定を行い、設計労務単価に適用することとしております。

このことを踏まえ、貴社が雇用する技能労働者等への適切な賃金水準の確保及び適切な価格での下請契約の締結、並びに下請企業が雇用する技能労働者等への適切な賃金水準の確保を要請する等の特段の配慮をお願いします。

2 社会保険料の適切な支払と社会保険等への加入徹底

社会保険等への加入は、労働者を雇用する事業者及び労働者にとって法令上の義務であり、また、技能労働者等に最低限の福利厚生を保障して、若年入職者の確保を図ることが技能継承を通じた建設産業の持続的発展に不可欠です。

公共工事設計労務単価においては、技能労働者等の加入に必要な社会保険料（本人負担分）相当額が勘案されているほか、事業主が負担すべき社会保険料等の法定福利費についても、適切に予定価格に反映されております。

つきましては、技能労働者等に対し、社会保険料（本人負担分）を適切に含んだ額の賃金を支払
い、その使用する労働者を法令が求める社会保険等に加入させるようお願いします。

また、下請け企業に対し、社会保険料（事業主負担分及び労働者負担分）相当額を適切に含んだ額により下請契約を締結するようお願いします。

なお、平成 28 年 4 月より、建設工事の競争入札参加資格の新規・更新申請において、「雇用保険」、「健康保険」及び「厚生年金保険」（以下「社会保険等」という。）へ加入していることが資格要件となりますことを申し添えます。（法令等により加入義務がない建設業者は除く）

労働者の雇用に伴い必要な経費の内訳

★ 公共工事設計労務単価に含まれているもの

労務費（賃金） ※労働者が負担する社会保険料を含んでいる

★ 公共工事設計労務単価に含まれていないもの（現場管理費を含む）

その他の人件費—— 福利厚生費等（社会保険料等の法定福利費・労務管理費 等）
（必要経費）—— 現場作業における経費（安全管理費・宿舍費・送迎費 等）